

7月9日 木曜日

2015年(平成27年)

夕刊

# 室蘭民報

MUROMIN

## 英語で楽しく交流学習



室蘭・海星学院高と海陽小

室蘭・海星学院高校(香川謙二校長、236人)の生徒20人が8日、海陽小学校(和野忠康校長、453人)を訪れ、6年生の外国語活動の中で、英語のゲー

英語を通じた交流学習を  
楽しむ海星学院高の生徒  
と海陽小の児童つ

ムや、外国に興味を持つようなプレゼンテーションを練り広げ、児童らの興味・関心を高めていた。

小・高が連携した交流学習は昨年にも続き取り組み。

初めに、さまざまな野菜を英語に言い換えたり、英語でコミュニケーションを図りながら、同じ野菜を選んだ人を探し当てるゲームなどを楽しんだ。

続いて、高校生たちが英語で各国のプレゼンテーションをし、国の特徴や象徴的な場所、食べ物、動物、伝統行事などを伝えた。児童らは熱心に耳を傾け、理解できた単語には「なすきながらメモを取った。

海星学院高2年の田村美菜さんは「習った立場から教える立場になり、難しさや、分かりやすいように工夫する大切さを実感した。もっ

と英語を勉強したいと思った」と刺激になったよう。

海陽小6年の渡辺比奈さんは「お兄さんやお姉さんが、いろいろな国のことを教えてくれて楽しかった。外国に行ったら学んだことを生かしたい」と笑顔で話した。

交流学習は今年22日にも行い、今度は児童らが行きたい国のプレゼンテーションをする。(成田真梨子)